

## 中途退学防止への取り組み

前身となる東京コミュニケーションアート専門学校での実績から以下の取り組みを行います。

○主な要因と対策 意欲喪失と進路変更が退学者の約半数を占めていることから、これら 2 要因に関しては 最も注力する必要があります。対応する時期が少しでも遅れると退学に結びつきやすい ため、今年度も学生の心の変化をいち早く察知し、素早く対応していきます。

○進路変更委員会 滋慶学園グループでは、各校に進路変更委員会を設置しています。進路変更並びに家庭の都合での転居に伴う転校について等、グループ校間での 転校並びに同一校での転科について、相談や手続きについてのサポートを行っています。各校の担当委員が連携し、一人ひとりの学生にとって最適な進路変更と中途退学防止に 寄与しています。

○SSC（スチューデントサービスセンター） スチューデントサービスセンターは、心理専門カウンセラーが学生の悩みを解消していく 「相談サポートシステム」です。授業に対しての悩みや学費の問題、日常生活での悩み（友人関係・家族関係・進路について）、あるいは就職活動など悩みの種類に制限はありません。本校では、月曜日から金曜日までカウンセラーの先生が常駐しております。